

▽都市圏総局
〒810-8721
福岡市中央区天神
1-4-1
☎092(711)5225
FAX092(711)6242
メールアドレス
tiiki@nishinippon.co.jp
▽博多まちなか支局
☎092(273)2988
FAX092(291)2700
▽福岡東支局
☎092(671)0622
FAX092(671)0676
▽粕屋支局
☎092(938)4901
FAX092(938)4926
▽福岡西支局
☎092(892)3386
FAX092(892)3387
▽筑紫支局
☎092(922)3363
FAX092(922)3564
▽宗像支局
☎0940(36)2102
FAX0940(36)2382
▽前原支局
☎092(322)2224
FAX092(322)2746
▽朝倉支局
☎0946(22)2029
FAX0946(22)2046

この日は路地に特設された祭壇で東長寺の藤田紫雲住職らが読経。悪天候で初日の掲出見送りが続いた明治の絵師・海老崎雪溪による武者絵の大灯籠が4年ぶりに登場したが、小雨がばらついたため1時間ほどで片付けられた。近くの実家に大阪府から帰省中の会社員夏山千穂さん(23)は「久しぶりに祭りに来たが、何か懐かしい」と笑顔だった。

博多の夏を締めくくる伝統の夏祭り「大浜流灌頂(おおはまながれかんじょう)」が24日夕、福岡市博多区大博町で始まった。歩行者天国となった会場の通りでは、焼き鳥や金魚すくいなどの露店を楽しむ住民でにぎわった。26日まで。祭りは、江戸中期に暴風雨や疫病の犠牲者を供養するため始まったもので、260年の伝統を持つ。

大博町で大浜流灌頂
アビス福岡のJ1残留を願う頭から水を浴びる「アビ行」をするサポーター(撮影:永田浩)



ファン「アビ行」 J1残留を祈願

水浴び実らず磐田に惜敗

Jリーグのアビスパ福岡は24日、福岡市博多区のレベルファイブスタジアムでジュビロ磐田と対戦した。1万59人が詰めかけた試合は、点を取り合わず展開の末、2-3でアビスパが惜敗し



た。年間最下位に沈むチームに奮起してもらおうと、試合前にファンが水行ならぬ「アビ(浴び)行」でJ1残留を祈願するイベントもあった。

アビ行には、おはらいをした警固神社の御神水を一部使用。ファンは「絶対勝利」「J1残留するぞ」とかけ声をあげながら、次々に水をかぶった。参加した高校1年生の西村友希さん(15)は北九州市若松区は「ここから連勝してほしい」。



「買い物をする場所がない」「寂しい」。昔を知り、買いたくなくなった。このままでは商店街がなくなる。自ら動かないと直子さん。10月8日夜の香椎川沿いの「香椎灯明まつり」に合わせた露店の出店、同15日の「朝倉軽トラ市」、手作りの雑貨や菓子などを販売する同20日の「香椎クラフトマルシェ」。夫婦は新企画を打ち出し、香椎の商店主や住民に出品などの協力

共に力合わせ

を所有する不動産会社に商を呼びかける。「これにぎわいが戻るほど甘くはないけれど、続けることで『最近、通りが何か元気よね』と感じる人が増え、いい循環につながってほしい」。夫婦は再生への強い思いを語った。



キラキラ通りで自身の店舗前に広がる駐車場を見つめる 仲村岳将さん

飲酒運転撲滅へ 家族メッセージ

福岡市東区の3児死亡飲酒運転事故を機に実施する飲酒運転撲滅週間(25-31日)を前に、博多署は署員の家族など大切な人から寄せられたメッセージカード約800枚を玄関ホールに掲示している。写真。署員自ら意識を高め、来庁者に

勉強会のメンバーは9月から通りのまちづくりを考へる講座を計画し、香椎の店や住民にも参加を募る。その一人、柳原昌之町内会長(77)は「まちの活性化のため、共に力を合わせなければ」と力を込めた。(この連載は宮上良二が担当します)

DIC Do It Chance
プロ家庭教師の
ディック学園

僕の夢 私の夢
神興東小6年 井手野 友都
ほくの将来の夢はまだ決まっています。だから、将来の夢を早く決めようと思っています。理由は、その決まった夢に関する勉強をたくさんすることができからです。夢が決まったときのために今は勉強をがんばり、どんな夢でも実現できるようにしたいです。(福津市津丸)

日商保険 ティンダ
来季も福岡でJ1の戦いをみせて」と期待を寄せた。
この日は、浴衣姿の来場者を入場無料とする企画も

も「飲酒運転ゼロ」を呼び掛けようと始めたという。「のんたら、のらないでね」「お酒のルールは守ってね」。こんなメッセージが書き込まれた免許証サイスのメッセージカードは、県警が作成して一般市民に配っているもの。3児死亡事故から10年となる今年、署は初めて署員に配布した。(田村真菜実)



◆88歳女性かはねれ死亡 24日午後1時20分ごろ、福岡市中央区福浜1丁目、近くの村田静子さん(88)が会社員萬田京太郎さん(52)に北九州市八幡西区上津役3丁目IIの軽ワンボックス車にはねられ、頭を強く打ち死亡した。福岡中央署によると、萬田さんは「前をよく見ていなかった」と話しているという。

花時計

「子育ては母ちゃん任せやっただよ」。今年72歳になる父が、専業主婦一筋の母に視線を向けて笑った。8月1日から2週間の育児休業を取り、妻と9カ月になる長男を連れて実家に帰省したときのこと。一昔前はそんな家庭が普通だったんだなと、しみじみ感じた▼では、今はどうか。男性の育児休業が一般化した(前田倫之)

西日本新聞 住まい情報くわお
売りたい方 土地・マンション 戸建て・収益物件 への相談会開催中!!
大切な資産の売却をお考えの方は、私達におまかせく 売却相談アンケート

大学選びはまずパンフレットで!
無料で大学 短大の大学案内を請求できます